



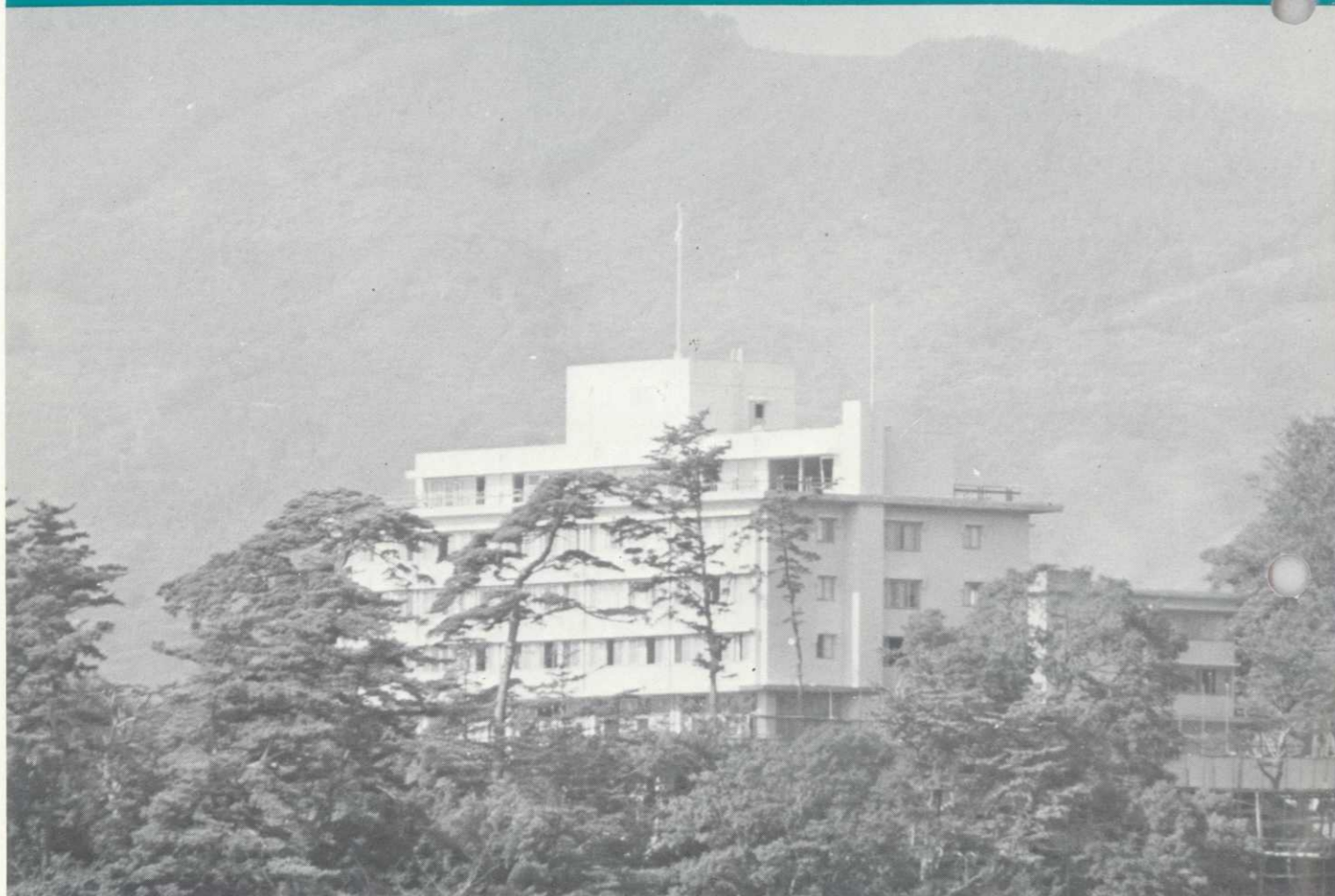
LIOJ

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

入学案内

主催 財団法人MRAハウス

# LIOJ



LIOJ 特訓課程は、英語というメディアを通じて、世界の平和と繁栄に具体的に貢献する人物を作ることとを目的として、昭和43年3月に開講いたしました。

短期間に、かつ集中的な特別教育をするために、受講者にはかなりの負担と思われませんが、過去4回におよぶ受講者は、全員これに堪えて、すでにその多数の方々が海外の大学、または勤務先で大いに活躍しておられます。

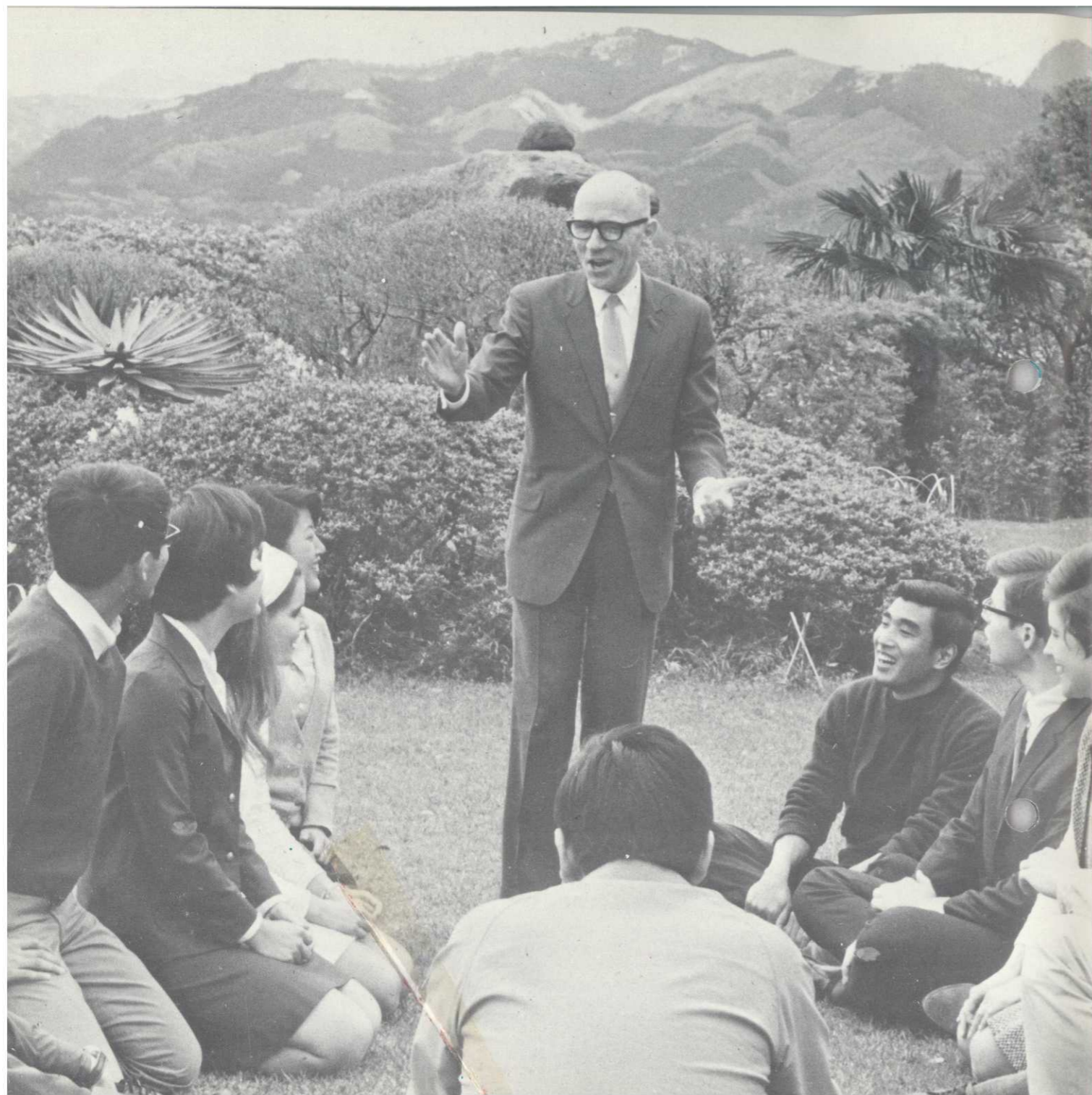
“生きた英語”という建前から、日本語を一切使わず、すべて英語による若い外人講師との共同生活は、日本人特有の外人コンプレックスをとりのぞき、(英語力の自然な発達を促す上に非常な効果があったと好評をうけております。

スタッフには、英語教育に特に経験の深いローランド・ハーカー夫妻を中心として青山学院大学のウィルキンソン教授・アポロ宇宙放送の西山千氏など、充実した教授陣に加えて、米国各地の大学から優秀な男女学生多数を講師として招きました。

言語はその国の生活と文化の総合的な表現であり、言語を知ることとは、その国の本当の姿を知ることでもあります。将来、世界に雄飛し、東西文化の融合につくそうと思われる若い方々が、ふるって参加されることを希望いたします。

財団法人 MRAハウス

代表理事 渋沢雅英



*The more the world shrinks in size through technical advance, the more necessary it is to reach across national barriers. The ability to understand and communicate by means of English becomes more important every day.*

*Our intention here at the Language Institute of Japan is to make this communication possible in the quickest and most efficient way.*

*We are committed to the idea that English is learned through use rather than by analysis and the study of grammatical rules, that real mastery of a language requires familiarity with the culture which has produced it, and that English, to be fully appreciated as an international language, requires a world outlook.*

*These are the things we aim to give at the L.I.O.J.*

*Rowland Harker*

校長 ローランド・ハーカー先生略歴

1913年米国カリフォルニア州で生まれ、レッドランド大学、南カリフォルニア大学、エール大学、英国のオックスフォード大学など英米の名門校で哲学を専攻。昭和14年来日以來、戦前の第一高等学校、戦後青山学院・学習院大学で教鞭をとり、その間常陸宮（義宮）殿下に英語特別教授を連講された。

## 第5回 LIO J特訓課程

### 目的：

本課程は、16週間の全寮制による英語集中教育を通して英語の読解力を完全にし、海外での勤務・留学をより円滑にするための英語力を育成するとともに、流動する世界に雄飛し、東西文化の融合に貢献する新しいタイプの日本人に教育することを目的とします。

### 入学資格：

男性・女性・年齢・学歴に関係なく、高校卒業程度の基礎英語力を持つ方なら、どなたでも参加できます。

### 場所：

神奈川県小田原市城山4丁目14番1号、MRAアジアセンター。当センターは、箱根山を背に、相模湾に面した景勝の地にあって、地下2階・地上5階の近代的な建物の中に、教室・図書室・大ホールのほかに、海外生活と同じ雰囲気ของ宿泊設備・食堂・談話室を備え、冷房暖房も完備しています。

### 期間：

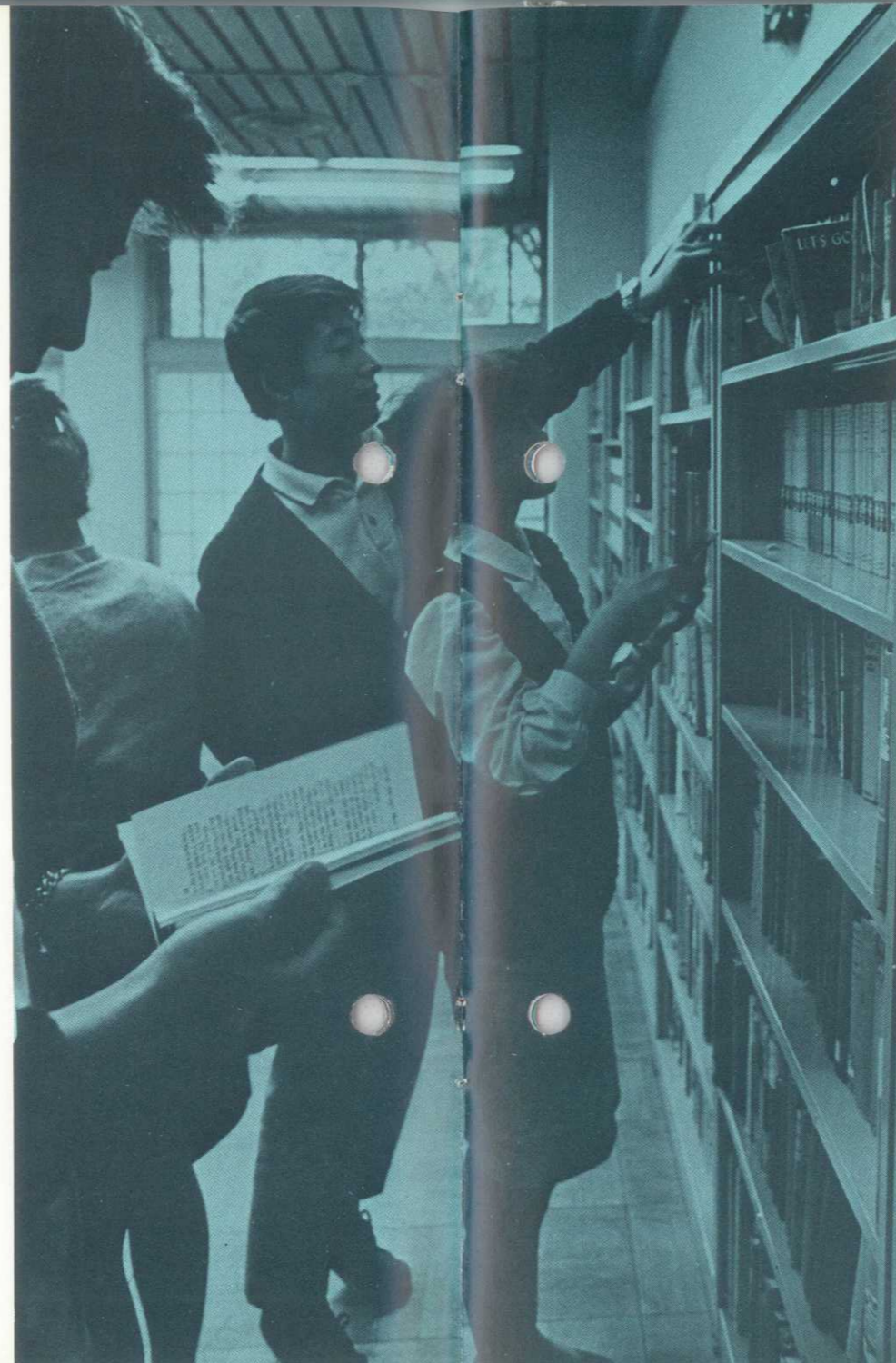
昭和45年3月22日（日）から昭和45年7月12日（日）までの16週間。

### 休日：

4月26日、5月31日～6月3日、6月21日。これらの休日は、前日から外泊が認められます。

### 受講費用：

授業料（1週間当り）	9,500円×16週
器材使用料（＃）	1,900円×16週
生活費（宿泊、食事他一般）（＃）	5,600円×16週
合計	272,000円



## <新設> 企業向け短期コース

海外勤務・貿易事務・国際会議等へ参加される方々か、もう少し短期間の特訓教育を受けたいというご要望がありますので、各会社・事業所から派遣される受講者を対象に、短期特訓コースを開設いたします。

この4週間課程は、特に集中教育を要しますので、人数も制限し、効果を高めるよう受講生数名に外人スタッフが専属して、指導・共同生活に当たります。

英語力の育成のほかに、海外駐在生活に実際に役立つ生活態度の実習も、毎日のプログラムに折りこまれています。

### 企業向け短期課程：

昭和45年3月22日開講	4週間コース
＃ 4月26日開講	＃
＃ 6月7日開講	＃

### 受講費用：

授業料（1週間）	21,000円×4週
器材使用料（＃）	2,500円×4週
生活費（宿泊・食事他一般）（＃）	5,600円×4週
雑費	3,600円
合計	120,000円

# LIOJ

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

## 第5回 LIOJ特訓課程スケジュール 〈16週間〉

第1週

1  
1970年  
3月22日～4月25日

第2週

2  
●ヒヤリングと表現開発の訓練、これには“English 900”を教材の一部として使用します。

第3週

3  
一般英語の復習と基礎英語の強化、外人スタッフによるアメリカ、ヨーロッパの講義。

第4週

4

第5週

5

休講日  
4月26日

●休講日には、受講生は、前日午後から帰宅（外泊）できます。

上記以外の週末は、原則として小田原で生活しますが、校長の許可を得た場合は、外泊も認められます。

一日のスケジュール

- 7:00 起床
  - 7:30 朝食
  - 8:15 5課程
  - 12:05 昼食
  - 12:15 昼食
  - 13:00 自由時間（スポーツ等課外活動）
  - 16:00 少人数での会話
  - 17:50 練習とラボ使用
  - 18:00 夕食
  - 19:00 ラボによる会話
  - 20:30 練習（一人約45分）
- 土曜日、日曜日は、映画・フォークソング・スクエアダンス・ビーチパーティ、ハイキングなど予定されています。

第11週

11  
6月4日～6月20日

休講日  
5月31日  
6月1日2日3日

第10週

10

第9週

9

第8週

8  
全課程の続行のほかに、発音・イントネーションおよび表現法の訓練と講義。英語発想による英作文、寸劇。

第7週

7  
●英語発想による英作文の方法、および海外ニュースが聞きとれる程度の各種のヒヤリングの訓練と講義。

第6週

6  
4月27日～5月30日

第12週

12  
●全課程の続行のほかに、選択科目として英語弁論、商業英語、大学程度の英作文、タイプ、経済問題、自然科学、家政学、世界地理、黒人文学、西洋美術、エチケットのクラスが加わります。

第13週

13

休講日  
6月21日

第14週

14  
6月22日～7月11日

第15週

15  
●全課程の続行のほか、ディスカッション、スピーチコンテスト、フォーマルディナーパーティ。

第16週

16

修了証書授与式  
7月12日

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

# Staff



Director of Studies  
Miss Taneke Kimura

Miss Carol J. Bullen  
Chatham College  
Pennsylvania

Miss Lee E. Cheney  
Occidental College  
California

Mr. Huius Coffman  
Ottawa University  
Kansas

Mr. Mark K. Dillon  
Occidental College  
California

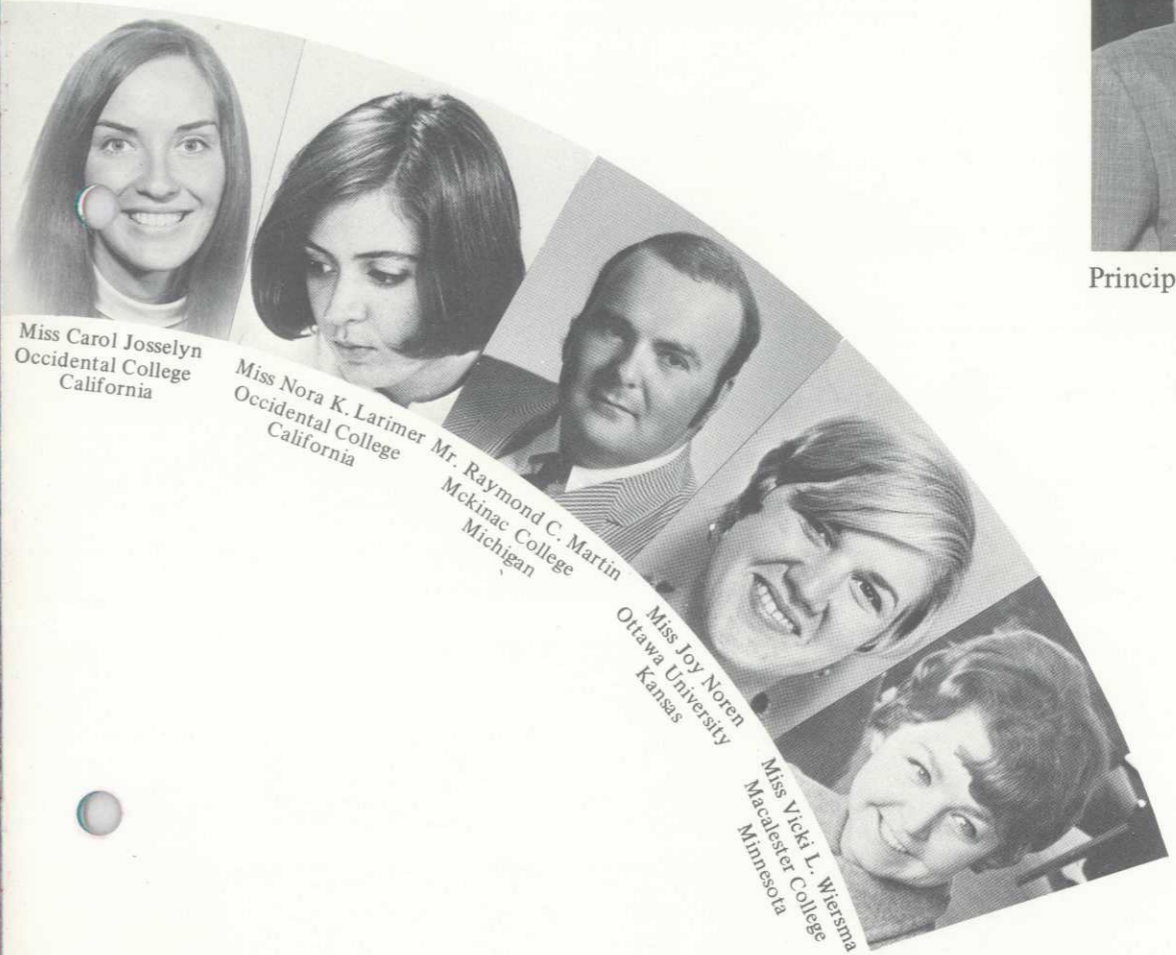
Miss Lynell Esterwood  
La Verne College  
California

Advisor and Teacher

Advisor and Lecturer

Student Advisor  
Business Manager

Executive Director MRA Foundation



Miss Carol Josselyn  
Occidental College  
California

Miss Nora K. Larimer  
Occidental College  
California

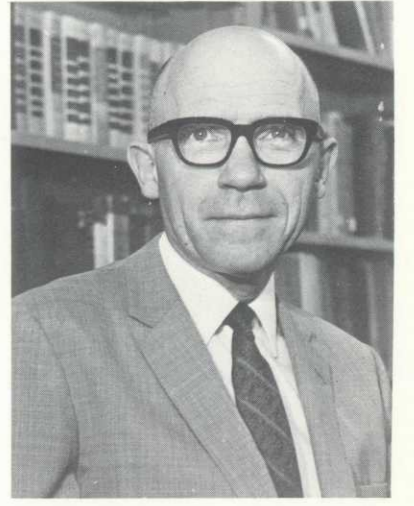
Mr. Raymond C. Martin  
Mckinac College  
Michigan

Miss Joy Noren  
Ottawa University  
Kansas

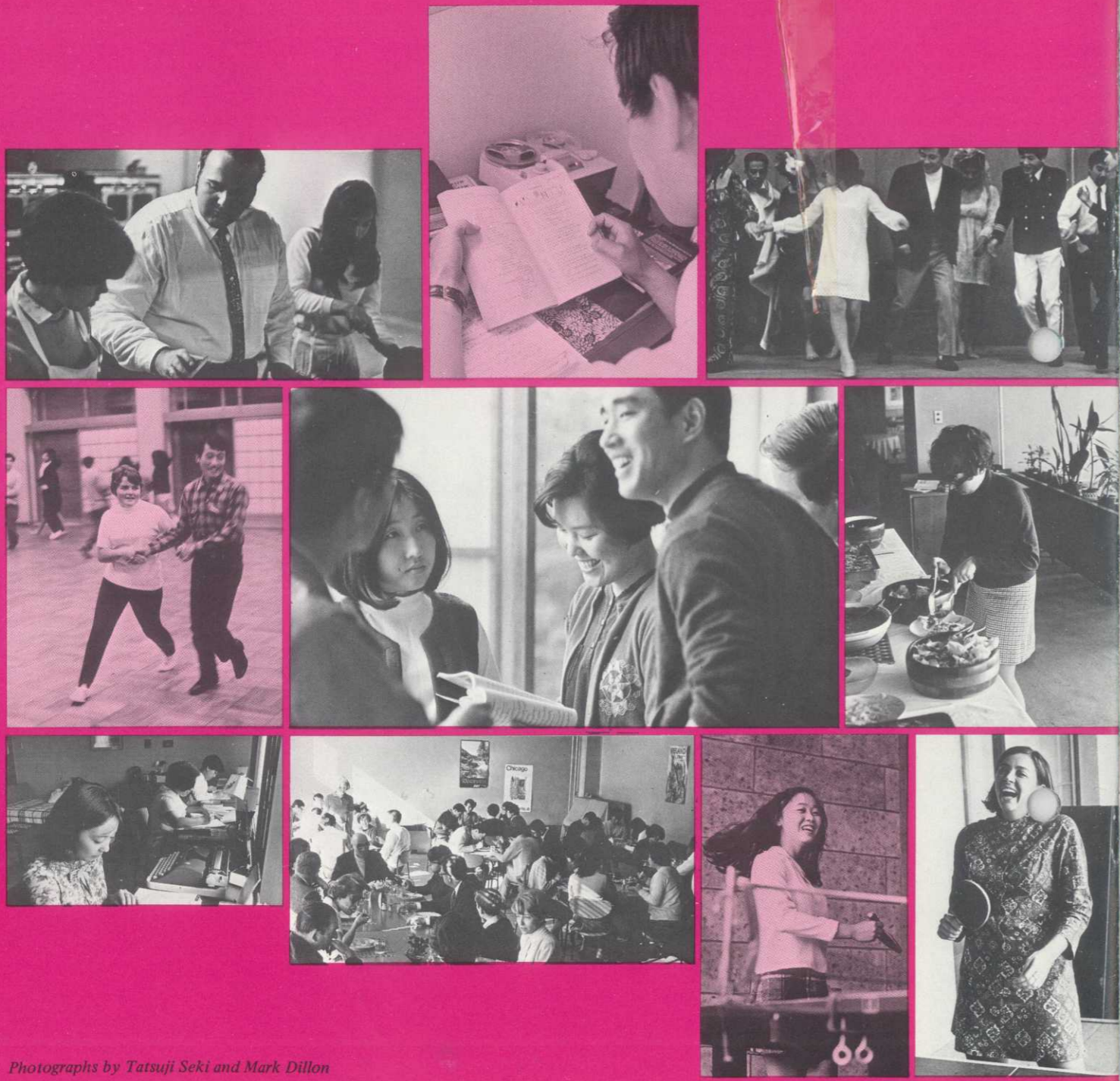
Miss Vicki L. Wiersma  
Macalester College  
Minnesota

Mr. Hugh Wilkinson  
(Professor of Aoyama Gakuin University)  
Mr. Sen Nishiyama

Mrs. Rowland Harker  
Mr. Nobuo Hattori  
Mr. Masahide Shibusawa



Principal: Mr. Rowland Harker



Photographs by Tatsuji Seki and Mark Dillon

## 本講座の特徴

これは生活なりと申します。学生は16週間、外国人教師とともに生活する“全面的集中教育”により、できるだけ早く能率的に英語を身につけることができます。外国人スタッフとの生活は、食事・生活態度・スポーツ・レクリエーションなど24時間のすべてが、海外生活の雰囲気の中で行われるので、欧米民族の文化の本質と感覚を自然に体得することができます。



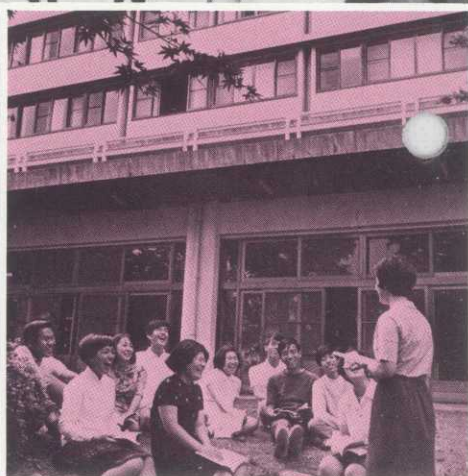
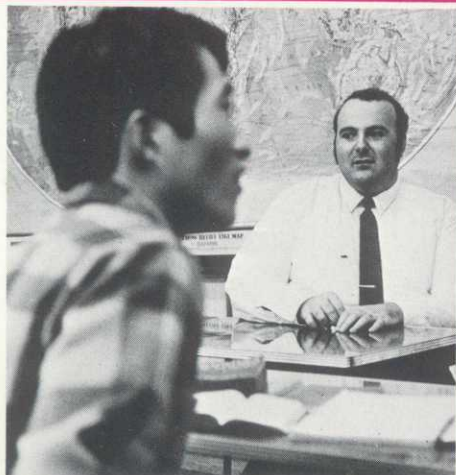
## 一般教養課程の英語による復習

海外勤務、あるいは国内の外国系企業勤務の方々にたいしては、特に商業英語講座を設け、会話・読解・作文の各方面に、実用英語の理解、会話のためのプログラムを組んでいます。

留学や海外勤務で要求される英文読書の速度と理解力を

促進し、論文の発表、スピーチコンテスト、演習など、英語による表現力の育成をも目標にします。

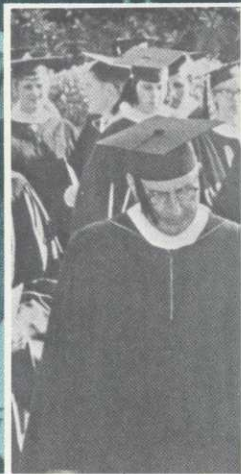
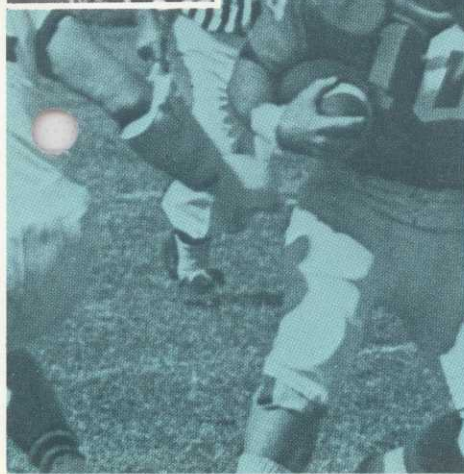
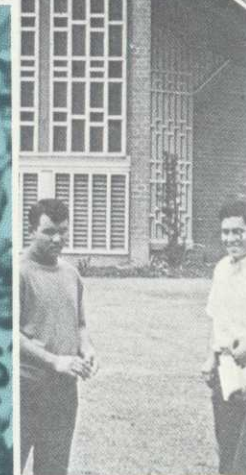
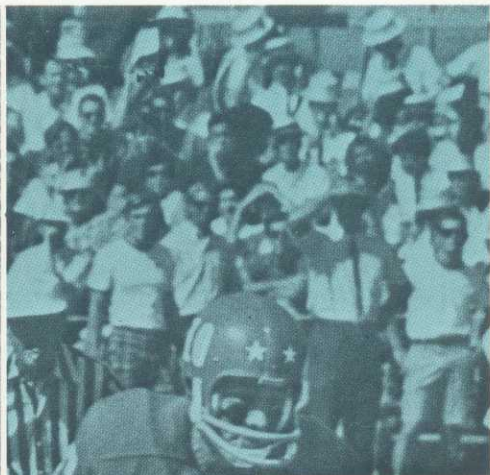
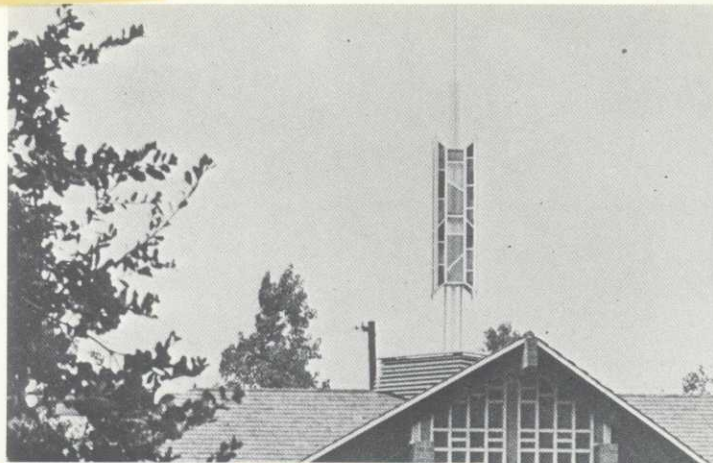
語学としての英語をマスターすることのほかに、人文科学・社会科学・時事問題・世界情勢の講座を設け、英語による一般教養を身につけるプログラムもあります。





## EAST-WEST STUDENT EX-CHANGE PROGRAM

LIOJは、アメリカへの留学希望者にたいして、適切な大学の紹介や手続きをお手伝いいたします。講師や学生の派遣を通して密接な関係があるアメリカの多くの大学との広い交流は、大いにあなたのお役に立つことでしょう。



●MRAアジアセンター：神奈川県小田原市城山4丁目14番1号 〒250 tel. 0465-22-6131

●MRAハウス：東京都港区南麻布4丁目9番17号 〒106 tel. 445-5111